



R6.5.21

令和6年度 朝日中学校 学校だより

だのっこ

鶴岡市立朝日中学校

TEL:53-2092

Fax:53-2091

Mail⇒



明日から3年生が修学旅行に行ってきます

22日（水）から2泊3日の予定で3年生が東京方面に修学旅行に行ってきます。

朝日中では、「総合的な学習の時間」で「朝日地域とともに生きる～朝日元気プロジェクト」というテーマのもと、朝日地域を大切にしながら生きていく生徒を育てたい、社会参画への意識を持ち、行動できる生徒を育てたい、という目標を掲げ、3年時の「朝日のこれからについて提言しよう」というゴールに向け、1年生の時から3年かけて探究的な学習活動を実施しています。

昨年は、修学旅行の中で、首都圏庄内あさひ会の皆様に朝日地域や山形県をPRするプレゼンを見ていただき、その後交流を行いました。交流は、時間が足りなくなるほどとても盛り上がり、それ自体はとてもよかったと思いましたが、その時のアドバイスを活かして作ったスライドやプレゼンがその後、校内での発表に終わってしまったことがとても残念に感じていました。

そこで今年度は、修学旅行を「発表の場」から「情報収集の場」と捉えなおし、自分たちでテーマを設定し、「朝日のよさを発信、課題を解決するため、類似した課題解決に向けた取り組みを行っている自治体関係課や、地域創生に取り組んでいる企業などを訪問し、実施している取り組みや成果と課題について（企業には、地方進出の条件や企業が求める人材等）についてヒアリングを行い、提言の参考にする。」という目的に沿った班別研修を2日目に計画していただきました。主な研修先は、自分たちが選んだテーマに基づき、自分たちで探した研修先です。

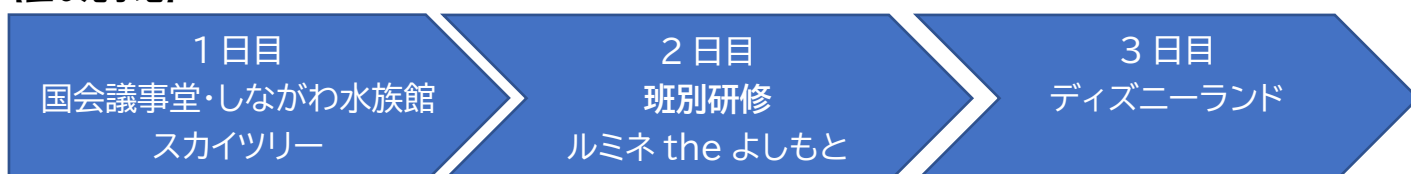
《各グループのテーマと主な研修先》

テーマ	主な研修先	テーマ	主な研修先
人口減少	愛媛県東京事務所	娯楽施設の少なさ	日暮里公園他
少子化	子ども家庭庁	飲食施設・特産物の少なさ	味の素の文化センター
高齢化	国立社会保障・人口問題研究所	交通網の悪さ	国土交通省
経済	全国町村会	地域の衰退	みのりカフェ・三越
PR力不足	墨田区役所		

どのテーマにしても、今の君が直ちに解決できる問題ではないかもしれないけれど、全くの無力でもないんじゃないか、と思っています。以前、小学生が提案したことが、地域の大人の協力によって、商品化され、今も給食で提供されるように、君のアイデアが課題解決の糸口になるかもしれない。君の提案が元となって、君の熱意が伝わって、みんなが課題解決のために行動するかもしれない。又は今すぐでなくても、いろんな人の話を聴き、一生懸命考えた君が、将来、課題解決の中心となっているかもしれない。

なかなかない機会です。誰かがやってくれるのを待つのではなく、「自分ごと」として向き合って取り組んでほしい、と思います。

【主な見学地】



まだまだイメージがわかりませんが、このクラスで過ごす期間は残り約10ヶ月。せっかくこのメンバーで行くのだから、学ぶところと楽しむところのメリハリをつけて、楽しむところはめいっぱい楽しんでほしい、と

思っています。

「この修学旅行が成功した、と言えるのは、参加した皆さん一人ひとりが、中学校生活の中で「最も思い出に残る楽しい行事だった」と思えたときだと思っています。一人ひとりの考え方や感じ方が違うから、自分はこっちの方が楽しい、と思っても、まわりのひとも同じように感じるとは限りません。そんな時、みんなでお互いの思いを話し合いながら解決していくことで、みんなが楽しかったと感じることができるのではないか、と思っています。みんなで協力して安心・安全に3日間を過ごし、大いに学び、楽しむことができた、と言える修学旅行」にしていいただければ、と思います。

(修学旅行しおりより)

単元テストのお知らせ

《理科》

実施日：1年生⇒6月7日（金） 2年生⇒6月5日（水） 3年生⇒6月5日（水）

※各学年ともに、教科書、ワーク、“バラプリ”の範囲と「主な内容」が既にアナウンスされています。

《国語》

実施日：1年生⇒6月4日（火） 2年生⇒6月4日（火） 3年生⇒6月7日（金）

※各学年ともに、教科書の範囲と「主な出題」について、アナウンスされています。

テスト当日から逆算して、「いつ頃」「何に」「どんな風に」取り組むのか、自学もうまく活用しながらおおよその計画を立てつつ、日々更新される宿題なども想定して当日を迎えられるようにしてもらいたい、と思います。

他の授業でも日々宿題が出され、「今日はテスト勉強をしようと思っていたのに、別の授業の宿題もやらずに…」なんてこともあると思います。僕自身、「今日の午前中はこの仕事をしよう」と思っていたのに急に対応しなければならない案件が発生して…なんてことが結構あるのですが、そんな時は、頭の中で「じゃあ、〇〇はこの時間にここまでやって、次の△△をここまで進めよう」なんてその都度計画を修正しながら対応するようにしています。もちろん、中学生の時から今のように、それなりに支障のない結果になるように対応できたわけではもちろんありません。どうしても「したいこと」を優先して「しなければならないこと」を後回しにしまい、夜遅くまで、それでも終わらないときは朝、早起きして半べそをかきながら宿題していたこともありましたが、でも、失敗を繰り返しながらも、こんな工夫をしたらクリアできるかも、ということを少しずつ加えながら、「今度こそ!」と取り組んでいくとクリアできる頻度が少しずつ増えていったような気がします。